

地域で支えるために

3月20日、早来公民館で認知症サポーターフォローアップ講座が行われました。

町内では約200名が認知症サポーターとして登録。そのサポーターの認知症に対する正しい知識や誰もが安心して生活できる地域づくりの推進を目的に行われた講座です。

認知症への理解を深める講座に、受講者からは「相手の立場に立って考えることの重要性を学べた」と感想を伺えました。



心安らぐ優しい夜

3月21日、安平町商工会青年部が主催するいぶきガイアナイト2015が、追分ふれあいセンターい・ぶ・きで開催されました。

キャンドルの優しい光の中で、エネルギーや地球の未来について考えながら、アカペラコンサートを楽しむイベント。北海道大学のアカペラサークルら6グループによる美しい演奏が披露され、幻想的な夜を過ごしました。

運動で体も心も健康に

3月26日、追分公民館で安平町文化講演会「ひろみちお兄さんの体つくりと心つくり」が行われました。

今も体操のお兄さんとして広く活躍している佐藤弘道氏を講師に招き行われた講演会には約100名が来場。

「運動とスポーツの違い」などについてユーモアを交えながら話し、会場から笑い声が起こる一幕も。楽しくも、ためになる講演会となりました。



(今月の1枚) 社台スタリオンステーション

今月の1枚は、競走馬が第2の人生を歩んでいる「社台スタリオンステーション」です。毎年数多くの方が訪れる安平町の名所をご紹介します。

ファンにはたまらない場所

ここには、引退した数多くの競走馬たちが第2の人生を過ごしています。競馬を知らない方でも、一度は耳にしたことがあるであろう「デーブインパクト」もその中の一頭。

競馬界に深い衝撃を与えたこの馬は、今も変わらぬ強い人気を誇っています。

ひと目見たくて・・・

取材に伺った日も、デーブインパクトの放牧地の前には人の姿。話を伺ってみると、デーブインパクトをひと目見ようと札幌市や東京都から来られたとか。

「どうしても見学したくて訪れた」と話してくれたのは、東京都から見学に来道された方。

遠くからも足を運びたくなる魅力的な安平町の名所。皆さんもぜひ、足を運ばれてみてはいかがでしょうか。

見学可能馬(3月18日現在)

キャプテントウレ、キンシャサノキセキ、シンボリクリスエス、ジャスタウェイ、デーブインパクト、デーブプリランテ

放牧時間

9時30分～12時30分
※見学できる馬や時間は、天候等により変更します。



今月の1枚は、今月号で一度休止し、次号からは役場の業務紹介を始めます。